

主催 NPO法人くらしとバイオプラザ21
親子バイオ入門実験教室

2020年8月8日 午前の部 11:30～13:00
午後の部 14:00～15:30

ぐんま子どもの国児童館 第一研修室

私たちヒトをふくめて、生物の体は「細胞」という小さな単位でできています。紙の顕微鏡で細胞を観察したり、自分で紙の顕微鏡を組み立ててみたりしましょう。

この紙の顕微鏡は、発展途上国のマラリアの患者さんを早く見つけて治療するために発明されました。顕微鏡を使いながら、発展途上国のことも考えましょう。

講師 井嶋 穂実さん(紙の顕微鏡 インストラクター)

参加方法：参加費 1組 800円(保護者と子ども。参加費は当日徴収)。
申し込み先着：午前・午後各6組。参加希望者は保護者と子ども(小学3年生から中学3年生)の名前、学年、午前・午後の希望の時間帯、連絡先(住所、当日連絡用携帯番号)を記入し、bio@life-bio.or.jp宛てに「親子バイオ」とタイトルをつけ、メールで申し込んで下さい。参加の可否はメールで返信します。必ず保護者と子ども1組でお申し込み下さい。

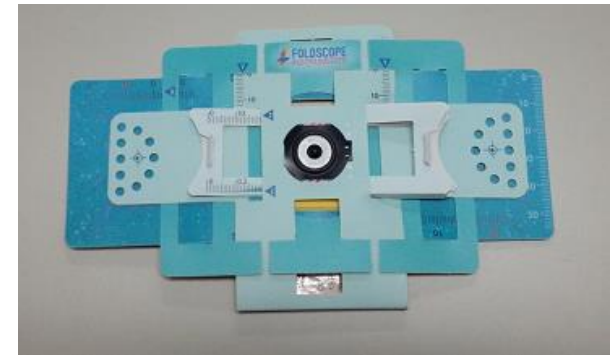
7月11日より申し込みを受け付けます。

持ち物：筆記具

問合せ・申込み先

〒103-0025東京都中央区日本橋茅場町3-5-3日宝茅場町ビル8階
くらしとバイオプラザ21 Tel 03-5651-5810 E-mail bio@life-bio.or.jp

会場 ぐんま子どもの国児童館 群馬県太田市長手町 480/0276-25-0055



紙の顕微鏡



目に当てて観察します



紙の顕微鏡でみたタマネギの細胞